

平成22年6月18日

北九州市 環境局 環境監視部 産業廃棄物対策室

室長：眼目佳秀、担当係長：肥塚秀夫

TEL：582-2178

**北九州PCB廃棄物処理施設第2期施設溶剤蒸留室での洗浄液の漏洩について  
PCB等の施設外への漏洩及び作業員への影響はなし（速報）**

平成22年6月17日午後10時03分頃、日本環境安全事業株式会社北九州事業所(若松区響町)の北九州PCB廃棄物処理施設第2期施設にある溶剤蒸留室内の溶剤蒸留回収設備において、トランス・コンデンサのPCB油を抜油した後に内部洗浄した洗浄液に含まれる浮遊固形物を除去する遠心分離機から洗浄液(PCB濃度は現在測定中)が約80リットル漏洩しましたが、セーフティネットである施設内のオイルパン(約2×1メートル)に留まり、直ちに回収したとの報告がありましたので、お知らせします。

**これによるPCB等の施設外への漏洩はありません。また、当該エリアには作業員はいませんでした。**

なお、原因については現在調査中です。

(別添)

- ・ 第2期施設(3階)平面図
- ・ 施設における環境・安全対策

**【日本環境安全事業株式会社側の問い合わせ先】**

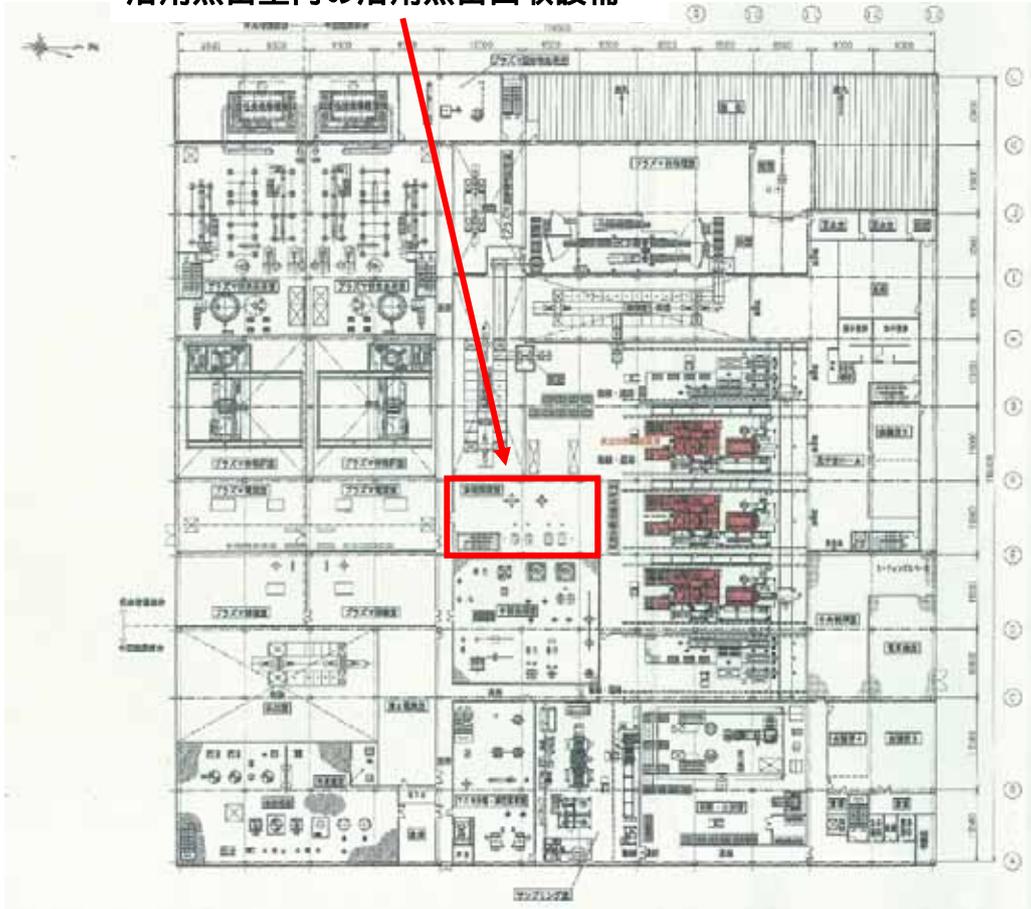
日本環境安全事業株式会社北九州事業所

所長：牧田泉、安全対策課長：入江敦史

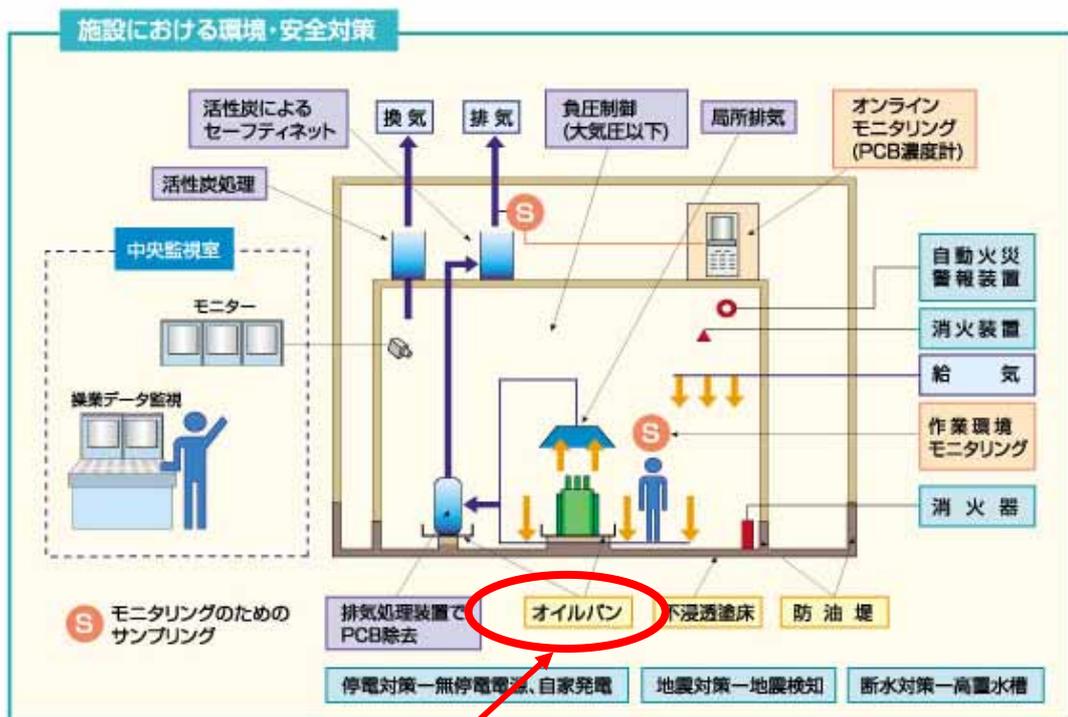
電話：093-752-1113

< 第2期施設 (3階) 平面図 >

溶剤蒸留室内の溶剤蒸留回収設備



< 施設における環境・安全対策 >



ここに洗浄液が漏洩